

日本画独特の繊細な表現を、単眼鏡で楽しむ。
岡田美術館『若冲と蕪村 江戸時代の画家たち』で単眼鏡の無料レンタル

総合光学機器メーカー株式会社ビクセン(本社：埼玉県所沢市、代表取締役：新妻和重)は、岡田美術館(神奈川県)と協力し、9月5日(月)～12月18日(日)に開催される特別展「－生誕300年を祝う－ 若冲と蕪村 江戸時代の画家たち」にて単眼鏡のレンタルを実施します。芸術作品に隠された、単眼鏡がないと発見できない緻密な細工や装飾などをお楽しみいただけます。



伊藤若冲 「花卉雉鶏図」(部分)
江戸時代中期 岡田美術館蔵



※作品はすべて岡田美術館収蔵です。

※作品画像はすべて部分図です。

※画像の無断転載を禁じます。

単眼鏡は、絵画に描かれた緻密なタッチを鑑賞したり、博物館のケースの中にある資料の小さな文字を読んだりするのにたいへん役立ちます。作品の細部まで見ることが可能になることで、肉眼で見た際には見つからなかった新しい発見につながります。最近では、美術作品の魅力を面白く伝える単眼鏡を使ったツアーが開催されるなど、単眼鏡を使って美術を楽しむ方が増えています。

岡田美術館で9月5日(月)から12月18日(日)まで開催される、特別展「－生誕300年を祝う－ 若冲と蕪村 江戸時代の画家たち」に協力し、特別展入場者を対象に単眼鏡「マルチモノキュラー-6×16」を無料で貸し出します。単眼鏡を使うことで、鮮やかな色遣いに精密な描写を得意とした若冲の作品をさらに深く堪能することができます。

<単眼鏡レンタルについて>

岡田美術館

レンタル料：無料

受付場所：入館受付

台数：先着 20 台

「マルチモノキュラー6×16」は倍率6倍、口径16mmの単眼鏡です。レンズ全面に反射防止多層膜コーティングを施し、光の損失を高いレベルで抑制しています。コントラストの高い視野が得られ、室内でも細部まで観察が可能です。また、ポケットに入れて持ち運べ、かつ約25cmの近距離から焦点を合わせられるので、美術鑑賞に使い勝手のよい仕様となっています。

マルチモノキュラー6×16



『－生誕300年を祝う－ 若沖と蕪村 江戸時代の画家たち』

期間 : 2016年9月5日(月)～12月18日(日)

観覧料 : 一般・大学生 2,800円 小中高生 1,800円

会場 : 岡田美術館

〒250-0406 神奈川県足柄下郡箱根町小涌谷493-1 TEL:0460-87-3931

開館時間 : 9:00～17:00 (入館は16:30まで)

休館日 : 会期中無休

URL : <http://www.okada-museum.com/exhibition/next>

<WEBサイト>

岡田美術館

<http://www.okada-museum.com/>

株式会社ビクセン

<http://www.vixen.co.jp>

<株式会社ビクセン 会社概要>

代表取締役 新妻和重

創業 1949年 本社 埼玉県所沢市

天体望遠鏡、双眼鏡、顕微鏡、フィールドスコープ、ルーペなどの設計、製造を行う光学機器メーカー

<本件に関するお問い合わせ>

株式会社ビクセン

企画部 都築(つづき)・藤田(ふじた)

TEL 04-2944-4000 FAX 04-2944-4045

Email tsuzuki@vixen.co.jp・fujita.a@vixen.co.jp